学校番号	3028

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	（学）世界史演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	山川一問一答問題集(山川出版社)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

◇世界史の魅力は知識の積み重ねだけではありません。身につけた知識をもとに、地域や時代をまたいで考察することでより深い歴史理解ができるところも魅力です。
◇これまでの学習で得た知識をもとに、論述演習をおこない、歴史理解をより論理的に深めます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
◇知識を活用し長期的かつ広範囲な視野で歴史を眺める習慣をつけ、世界史の面白さを感じる。

【思考力、判断力、表現力等】
◇世界史の根幹にかかわるテーマについて、グループワークなどを活用して思考を深める。

【学びに向かう力、人間性等】
◇問われたことに的確にこたえる応答性を主体的な取り組みを通じて身につける。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a：知識・技能	b:思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	これまでに学んだ世界史の内容や、教科書・資料集を読み取り内容を問いに応じて文章にまとめ上げる力があるか。	単に知識を羅列するのではなく、類推も活用しながら、論述を構成する中で、新たな発見をして目からうろこを落として楽しめるか。	グループワークの中で、自分とは異なる知識や思考をする生徒と議論をする中で、さらに自分の構想を深められるか。 議論の進める中で自分の役割を知り、それを果たせるか。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期Ⅰ	世界史演習入門	＊論述の書き方 ＊主問と副問を読み取る ＊構想の立て方 ＊200 字までの論述	a:世界史の論述のルールを知る。 b:学習内容を多面的に考察し、歴史的経過や因果関係を適切に表現できている。 c:必要な諸資料を収集し、取捨選択して、与えられた主題に適した年表・図・文章などをまとめることができている。	ワークシート	グループワーク	小論文
前期Ⅱ	世界史演習本編①	＊世界史の重要テーマにかかわる演習をすすめ、300 字の論述に慣れる。	a:同上 b:同上 c:同上	ワークシート	グループワーク	小論文
前期Ⅲ	世界史演習本編②	＊世界史の重要なテーマを中心に演習をすすめ、300 字の論述を独力で書ききれるようになる。	a:同上 b:同上 c:同上	ワークシート	グループワーク	小論文
後期Ⅰ	世界史演習本編③	＊世界史の重要テーマについてのさらに長い論述にも取り組み始める。	a:同上 b:同上 c:同上	ワークシート	グループワーク	小論文
後期Ⅱ	世界史演習完成期	＊世界史の重要テーマを解説しながら、演習をすすめ、生徒自らが立ち上げたテーマの論述もおこなう。	a:同上 b:同上 c:同上	小論文	グループワーク	小論文

※　表中の観点について　a: 知識・技能　　b:思考・判断・表現　c: 主体的に学習に取り組む態度